

区報読者アンケートの集計結果の概要をお知らせします

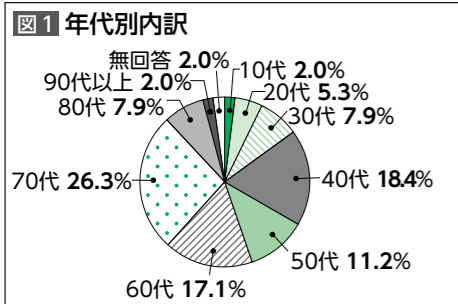
区報担当/4階 ☎(3228)8805 FAX(3228)5645

「なかの区報」8月5日号で実施した「なかの区報読者アンケート」では、152人の方から回答をいただきました。みなさんのご協力に感謝します。ご意見は今後の編集に生かします。



多い回答者の年代は 70代、40代、60代の順に

全体の半数強を60代～90代以上が占め、40代～50代は30%、30代以下は15%でした(図1)。なお、方法別では、ファクシミリ、声のポスト(アンケート回収ボックス)が各40%、ホームページからが14%、郵便が6%でした。

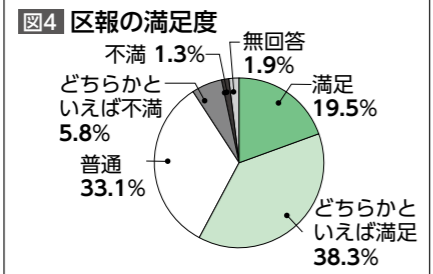


区報は「満足」「どちらかといえば満足」が58%

区報からの情報の入手状況では、必要な情報を「入手できていない」傾向の方が74%、「入手できていない」傾向の方が11%でした(いずれも「どちらかといえば」の方を含む)。

区報の満足度は、「満足」「どちらかといえば満足」が合わせて58%、「不満」「どちらかといえば不満」は計7%でした(図4)。不満の理由としては「知りたい情報がない」「詳しくはHPへ」という扱いはアナログ人間を相手にしていないなどが挙げられています。

また、「区報で今後充実させて欲しいこと」は、上位から「区からのお知らせ」「各種手続き」「地域のお祭り、イベント」「防災・防犯」「区の計画、施策」の順でした。

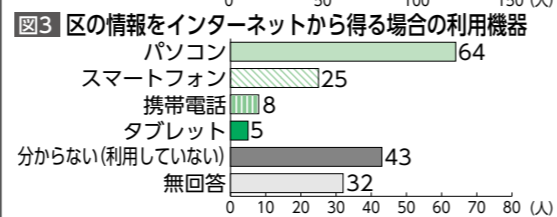
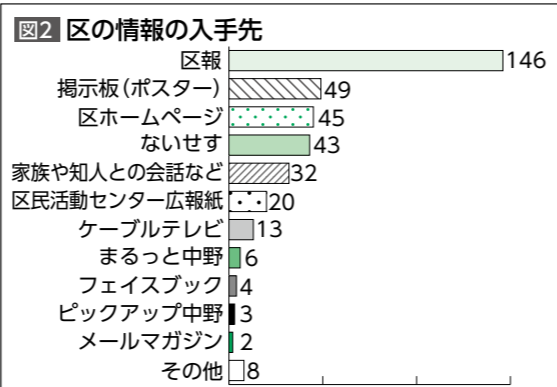


☆原則として円グラフでは各項目の小数点第2位を、本文では同第1位を四捨五入。全項目の結果は、区HPでご覧になれます。なお、抽選の上10人に、謝礼品(区内共通商品券)を発送しました

区の情報入手先は「区報」「ホームページ」「掲示板」が上位

区の情報入手先は、1位の区報を始め5位までは昨年と同じ顔触れでしたが、掲示板(ポスター)が2位となり3位の区ホームページを上回りました(図2)複数選択)。

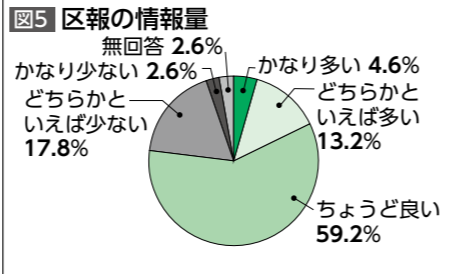
紙媒体が大勢を占める状況は変わっていません。なお、区の情報インターネットから得る場合の利用機器としては、パソコンが最多でした(図3)複数選択)。スマートフォン利用者の割合が増加し、インターネットを便利に活用しているという意見があった反面、回答者には電子媒体を持っていない方や利用していない方も依然として多い傾向が見られました。



限られた紙面や経費を有効に使い引き続き工夫します

区報の情報量(図5)は、発行回数とともに「ちょうど良い」が最多でしたが、内容や色使い、区ホームページ等との併用を含めさまざまなご意見をいただきました。今後も電子媒体の普及や技術進歩の状況などを更に考慮の上、区報で必要とされる情報のあり方について検討します。

区報には「じっくりと、繰り返し、好きな時に読める」という紙媒体の利点があります。経費の増加につながるページ数や発行回数の増加を行わなくても、みなさんに必要な情報を効果的に届けられるよう、紙面作りを引き続き工夫していきます。



10月25日は日曜窓口を休止します
(住民票などの発行や転出入届の預かり等の窓口事務を休止)
証明担当/1階 ☎(3228) 5506
住民記録担当/1階 ☎(3228) 5500

10月23日(金)午後6時～26日(月)午前7時半はタイムズ中野区役所駐車場を休業します
庁舎担当/8階 ☎(3228) 8854 FAX(3228) 5678
☆中野区自動車駐車場(中野4-11)は、駐車台数を制限して営業します

10/24 日 10/25 日
東日本大震災復興広域協働担当/8階
☎(3228) 7888 FAX(3228) 5055
青森県青森市から寄贈されたねぶたの運行(パレード)に加え、被災各県の復興状況の紹介、農水産物・工芸品・グルメなどの販売、観光・文化・芸能情報などを幅広く発信します。

日時 10月24日(土)午前10時～午後8時、25日(日)午前10時～午後5時
☆ねぶたの運行は24日(土)午後5時半～6時半、25日(日)午後1時～2時
会場 サンプラザ前、区役所正面玄関前・東側通用口前・1階区民ホール、中野駅北口暫定広場など
☆当日直接会場へ。プログラムは10月上旬から区民活動センター、区役所などで配布。詳しくは、東日本大震災復興広域協働担当へお問い合わせを



▲昨年と同祭典で運行したねぶた

10月22日(木)～28日(水)の毎日、午前10時～午後7時半(最終入場は午後7時)
会場 中野セントラルパークサウスコングレススクエア中野1階(中野4-10-2)
入場料 500円
☆中学生以下は無料。当日直接会場へ(前売りなし)

日時 10月22日(木)～28日(水)の毎日、午前10時～午後7時半(最終入場は午後7時)

この特別展は、区が青森市と昨年締結した交流連携協定によるもので、東京では鑑賞の機会がほとんどない最高傑作「菩薩釈迦十大弟子」も青森からやって来ます。他にも「大和し美」や「区民のみなさん」にご協力いただいた資料など、約20点を展示。ぜひこの機会にご覧ください。



▲二菩薩釈迦十大弟子(一般財団法人棟方志功記念館所蔵)。版画一つが高さ105cm×幅41cmの大作

10月31日(土)～11月1日(日)、サンプラザ前・中野四季の森公園などで、アニメ音楽好きの祭典「アニソンDJイベント」
Re:animation、ハロウィーン仮装パレード「MAGFESTA」、中野から世界へ羽ばたく登竜門「新人監督映画祭」アニメーションダンスバトルイベント「AKIBASTREET」など、注目イベントが目白押しです。中野の魅力あるコンテンツが一堂に会する2日間をお見逃しなく。☆東京都「地域資源発掘型実証プログラム事業」の取り組みの一環として実施

★博覧会の目印はマスコットキャラクター「フルトン中野」。下の二次元コードからLINE@「なかのまちめぐり博覧会実行委員会」の友だちになってください

☆右記の他にも、期間中に多様な催しあり(事前申し込み制の催し含む)。詳しくは、中野区公式都市観光サイト「MAGIC中野」<http://www.visit.city.tokyo-nakanoh.com/> または10月中旬から区民活動センター、図書館、区役所などで配布するパンフレットをご覧ください

10/22 日 10/28 日
最高傑作を目の前で
青森市・中野区交流事業「特別展 棟方志功「なかの」」
生涯学習担当/6階
☎(3228) 8888 FAX(3228) 5020

棟方志功は、明治36年(1903年)青森市に生まれ、中野区で版画家の地位を確立した、世界的な芸術家(昭和50年(1975年)没)。

この特別展は、区が青森市と昨年締結した交流連携協定によるもので、東京では鑑賞の機会がほとんどない最高傑作「菩薩釈迦十大弟子」も青森からやって来ます。他にも「大和し美」や「区民のみなさん」にご協力いただいた資料など、約20点を展示。ぜひこの機会にご覧ください。

10/31 日 11/29 日
中野の魅力満載する1か月
なかのまちめぐり博覧会2015
都市観光推進担当/9階
☎(3228) 5433 FAX(3228) 5050

この博覧会は、史跡を巡るまち歩きツアー、食をテーマにしたイベント、各種講座・講演など、区内全域で行われる催し約80件を集約したものです。

初日はオープニングセレモニーへ
10月31日(土)午前11時から、サンプラザ前に中野ゆかりのマスコットキャラクターが大集合。全米世界大会で優勝した区内のチアダンスチーム「TIGERS」と共に博覧会を盛り上げます。

「中野文化祭2015」も初開催
10月31日(土)～11月1日(日)、サンプラザ前・中野四季の森公園などで、アニメ音楽好きの祭典「アニソンDJイベント」Re:animation、ハロウィーン仮装パレード「MAGFESTA」、中野から世界へ羽ばたく登竜門「新人監督映画祭」アニメーションダンスバトルイベント「AKIBASTREET」など、注目イベントが目白押しです。中野の魅力あるコンテンツが一堂に会する2日間をお見逃しなく。☆東京都「地域資源発掘型実証プログラム事業」の取り組みの一環として実施

★博覧会の目印はマスコットキャラクター「フルトン中野」。下の二次元コードからLINE@「なかのまちめぐり博覧会実行委員会」の友だちになってください

☆右記の他にも、期間中に多様な催しあり(事前申し込み制の催し含む)。詳しくは、中野区公式都市観光サイト「MAGIC中野」<http://www.visit.city.tokyo-nakanoh.com/> または10月中旬から区民活動センター、図書館、区役所などで配布するパンフレットをご覧ください



▲中野ゆかりの顔が集まる様子(昨年のオープニング)

中野区内にお住まいの皆様へ
中野サンプラザ
ご婚礼特別優待のご案内

リーズナブルでハイクオリティなウェディングをご用意しております。

[ご予約・お問合せ]
中野サンプラザ10階 サンプラザウェディング
TEL.0120-330-103 (10:00～19:00) URL:sunplaza.jp

中野区民限定!! 披露宴をご成約のお客さまへ

- ①ご婚礼料理・お飲物料金が定価の10%OFF
- ②新郎新婦・列席のお客さまのご宿泊料金が定価の20%OFF(当日泊・前日泊)
- ③20階レストラン券(20,000円相当)プレゼント

※2016年3月31日(木)までに20名様以上の披露宴をご成約の場合。
最短1ヶ月でご希望のウェディングが実現できます。お気軽にご相談ください。

区施設へは、公共交通機関をご利用ください

なかのの秋かんじる・味わう・のめり込む

10月下旬～11月、中野で秋の深まりを感じながら、文化に触れたり、まちを巡ったりして楽しみませんか。